

(次期) 障害(児)福祉計画に関する各協議会等からの意見一覧

No.	会議	対象施策番号	意見	対応	「対応」欄①or②の場合の回答
1	第3回障害者施策推進協議会	(1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行	同行援護、重度訪問介護に従事している人が少なく契約はしてもサービスを受けられないという声を聞きます。事業者を支援する取り組みは考えられますか。	②質問	同行援護や重度訪問介護を始めとした障害福祉サービス事業所における人材確保・定着に向けて、職員給与の処遇改善等の取組を行っているところです。今後も国の動向や他都市の状況を踏まえ、人材確保に向けた取組について検討していきます。
2	北九州市自立支援協議会	(1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行	移動支援事業に、行動援護で本来対応すべき対象者がいる可能性が高いので、調査していただきたいということ、移動支援事業の行動障害を伴う支援については同様の加算を検討していただきたい。	③参考意見	
3	第1回精神保健福祉審議会	(2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築	精神障害のある人の自立生活援助の見込が0、1と少ないことが気になります。	③参考意見	
4	第3回障害者施策推進協議会	(3) 地域生活支援の充実	地域生活支援拠点等でコロナウイルス感染症緊急対応のためにベッドを押さえるため市からお金が投入されたと思いますが、費用対効果はどうだったのでしょうか。(回答様式例あり) R2～R5、事業者別、拠出金額・受入日数	②質問	別紙回答
5	第3回障害者施策推進協議会	(4) 福祉施設から一般就労への移行等	当事者がやる気になって社会に出て行こうとする手助けをして移行人数、職場定着率があげてほしい。	③参考意見	
6	第3回障害者施策推進協議会	(4) 福祉施設から一般就労への移行等	福祉施設から一般就労への移行後、1年後の離職率が高い原因はなぜでしょうか。 ①マッチングがうまくいっていなかった、②定着支援が不十分だった、③会社側が短期でいいと思っていた、④その他	②質問	令和4年度実績の調査では、離職理由で最も多かったのは「体調不良」であり、次に同数で「転職」と「雇用契約期間満了」、その後は「人間関係の悪化」、「労働条件とのミスマッチ」の順であった。
7	第3回障害者施策推進協議会	(6) 相談支援体制の充実・強化等	相談支援が増えている中で障害者基幹相談支援センターの役割を明確化して北九州市の基幹相談センターの特殊性を打ち出す必要があると思う	①対応要検討	国の指針においても、基幹相談支援センターについて、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として位置づけています。本計画の「(6) 相談支援体制の充実・強化等」でも、障害者基幹相談支援センターにおいて、虐待防止センターや居住サポート事業等を併せて実施するなど、総合的な相談支援を行うとともに、地域における身近な相談を担う相談支援専門員に向けた研修や会議等を通じて、地域の相談支援体制の強化及び関係機関等の連携の緊密化を実施する体制の確保について、記載しています。
8	北九州市自立支援協議会	(7) 障害福祉サービスの質を向上させるための取組に係る体制の構築	サービスの質について質問しましたが、請求システムおよび実施指導の情報共有は、サービスの低下への抑制になると思われるが、質の向上を保証出来るものではないようにぼくの印象としては感じます。市としての向上させる取り組みを期待したいと思います。	③参考意見	
9	第3回障害者施策推進協議会	(8) 発達障害のある人等に対する支援の充実・強化	(8) 発達障害のある人等に対する支援の充実・強化※本市独自の目標北九州市独自の目標となっていますが、特別に入れた背景をご教授ください。	②質問	国の指針では成果目標7項目に対し、活動指標は8項目となっており、活動指標に「発達障害者等に対する支援」はあるが、成果目標にはない。現計画策定時に、活動指標があるなら成果目標もあったほうがわかりやすいということで、本市計画に取り入れたもの。

意見 No.4 資料4-1 (別紙)

地域生活支援拠点等でコロナウィルス感染緊急対応のためにベッドを押さえるため市からのお金が投入されたと思いますが、費用対効果はどうだったのでしょうか。下記のような表でご教授いただけますか。

		令和2年度 (R2.6月～) 3施設 3床契約	令和3年度 3施設 3床契約	令和4年度 2施設 2床契約	令和5年度 1施設 1床契約
A社	拠出金額	1,958,672円	2,559,648円	2,718,032円	未確定
	受入日数	0	62日間	6日間	0日間 (R5.9.30時点)
B社	拠出金額	2,129,436円	2,701,543円	2,351,695円	/
	受入日数	4日間	56日間	0	
C社	拠出金額	1,958,672円	2,351,695円	/	/
	受入日数	0	0		

※受入事由は、新型コロナ関係に限らない。また、予算についても、「地域生活支援拠点等整備事業」と「コロナ拡充分」を合算のうえ計上。